

# 行事の意義を考える\_\_季節の行事 カグヤの煤払い

第199号 2020年12月21日発行

## ミマモルジュ挨拶

ホテルに宿泊客の様々な相談や  
ご要望に応えるコンシェルジュがいる  
ように、保育においても様々な  
ご要望や悩みがあると思います。

「見守る」+「コンシェルジュ」=  
ミマモルジュとして、保育に関する  
ご要望にお応えしていけるよう  
活動していきます。

株式会社カグヤ 奥山卓矢

## カグヤの煤払い

一般的に「煤払い」とは、お正月を迎える準備として1年の溜まった埃を  
祓い清めることを指すようです。

カグヤでは、これを大掃除を行うという意味だけではなく、この1年働く  
上での困ったことや整理をすることも1年で溜まった「煤」として新しい  
カグヤ流仕事納めとして行ってみよう！となりました。

そこでこれを「カグヤの煤払い」と呼ぶことにし、12月15日に行いまし  
た。全国的に12月13日は「正月事始め」と呼び、12月13日は鬼宿日  
(きしゅくにち)という大変縁起のいい日であり、年神様を迎える準備に  
ふさわしいと考えられ、江戸時代頃より始まったようです。

### 「カグヤの煤払い」の流れ

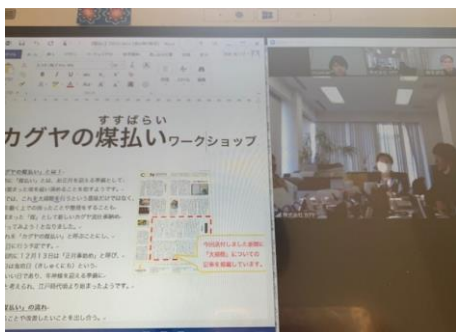
- ① 困っていることや改善したいことを出し合う。
- ② 挙げたアイデアを実行する！

### 『竹取新聞』の記事にも掲載した大掃除の3つのポイント

1. 元的美しさに戻す
2. 感謝報恩の心
3. 過ぎたときを振り返る

### みかんの皮で見る見るきれいに！

今回は「暮らしの知恵を取り入れつつ煤払いを行ってみよう！」という  
アイデアが挙がりました。ちょうどお客様から沢山みかんを頂きましたの  
で、こちらのみかんの皮を活用し、社内の窓掃除などに活用してみよう  
と思います。





最新号に「大掃除」についての記事を掲載しています。



みかんの皮も捨てずに活用！

## ●過去のバックナンバー

### 第196号

選んでいるようで、選ばされている

### 第197号

古民家「聴福庵」婚礼祝い

### 第198号

見守る家具「おおきな木シリーズ」

<http://www.caguya.co.jp/mimamoru-ju-magazine/>

## カグヤの煤払いを終えて思うこと

昨年1年間、カグヤクルーの宮前さんに「室礼インタビュー」をさせて頂いていました。

その室礼インタビューの記事を毎回、竹取新聞に同封し園の先生方にお送りしていると、先生方から次はいつ記事が来るのですか？園の子どもたちと取り組んでみました！などの反響を頂き嬉しく感じています。

宮前さんとは常々、1年間室礼インタビューを行ったけれど、この後また続きの何かをしたいね！ということをお話していました。

年が明けたら何か始めましょうか？と持ち掛けると、年が明ける前から翌年が始まっているのではないかと言う話になりました。

ちょうど社内では、カグヤの煤払いを行おう！ということが決まったタイミングでもあり、せっかくだったらこのチャンスは逃すことはない！ということで、カグヤの煤払いという資料を急ぎよ作成しました。

昨年は1年間インタビューでしたが、今年はワークショップ形式で体験し振り返り、保育に活かして頂けるよう今話を進めているところです。

材料等は子どもたちと一緒に集めてもらおうか？室礼をしている姿をそのまま配信したらどうか？などアイデアベースで打ち合わせをしています。

カグヤの煤払いでは、今年1年の働き方をそれぞれが見直し、今年中に見直せることはすぐに直していこう！と動き始めていることもあります。

後片付けや掃除でも常に手入れをするからこそ感謝を忘れないと思うと、日々の仕事においても流さず改善という大切さを感じています。

「カグヤの煤払い」が新たな文化として定着していく予感です。



〒101-0051

東京都千代田区神田神保町1-1-17 東京堂神保町第3ビルディング8階

Tel:050-1744-8823

毎週月曜日に配信しています。

ミマモルジュメールマガジン発行：株式会社カグヤ 奥山卓矢

ミマモルジュメールマガジン



メールマガジンのご登録は、

QRコードからお願いします。